

YS-D2/YS-D1/YS-110α/YS-01 スレーブ対応確認機種一覧(カメラ内蔵フラッシュ)											
メーカー	カメラ機種	対応ハウジング機種	YS-D2の設定 カスタマイズモード	YS-D1の設定			YS-110α/YS-01の設定		ハウジングへの ストロボマスクの取り付け	備考	
				DS-TTL II	SlaveTTL	Manual	TTL	Manual			
Sony	DSC-RX100	MDX-RX100/ II		○	○	○	○	○	ソケット標準装備		
	DSC-RX100 II			○	○	○	○	○			
	DSC-RX100 III	MDX-RX100 III		○	○	○	○	○	ソケット標準装備		
	DSC-RX100 IV			○	○	○	○	○			
	DSC-RX100 V	MDX-RX100 III		○	○	○	○	○			
Canon	Power Shot S100	WP-DC43		○	○	○	○	○	○ ※1	※9	
	Power Shot G1 X	WP-DC44		○	○	○	○	○	○ ※1	※9	
	Power Shot D20	WP-DC45		○	○	○	○	○	光ケーブルアダプター		
	Power Shot S110	WP-DC47		○	○	○	○	○	光ケーブルアダプター	※9	
	Power Shot G15	WP-DC48		○	○	○	×	○	光ケーブルアダプター	※9	
	Power Shot S120	WP-DC51		○	○	○	○	○	光ケーブルアダプター	※9	
	Power Shot G16	WP-DC52		○	○	○	○	○	光ケーブルアダプター	※9	
	Power Shot G1 X Mark II	WP-DC53		○	○	○	○	○	光ケーブルアダプター		
	Power Shot G7 X	WP-DC54		○	○	○	○	○	光ケーブルアダプター		
	Power Shot G7 X Mark II	WP-DC55		○	○	○	○※7	○※7	光ケーブルアダプター	※7 YS-01はストロボファームウェア(Ver.C)への変更が必要、YS-110αは「Ver.1.1」のシールが貼られている製品のみストロボファームウェア(Ver.C)への変更が必要	
Power Shot G9 X Mark II	-		○	○	○	○※7	○※7	-	※7 YS-01はストロボファームウェア(Ver.C)への変更が必要、YS-110αは「Ver.1.1」のシールが貼られている製品のみストロボファームウェア(Ver.C)への変更が必要		
RICOH	GR DIGITAL IV	MDX-GRD IV	A(出荷時設定)	○	○	○	○	○	ソケット標準装備		
Fujifilm	X10			○	○	○	○※7	○※7	ソケット標準装備	※7 ストロボファームウェア(Ver.C)への変更が必要	
	X20	MDX-X10		○	○	○	○※7	○※7	ソケット標準装備	※7 YS-01はストロボファームウェア(Ver.C)への変更が必要、YS-110αは「Ver.1.1」のシールが貼られている製品のみストロボファームウェア(Ver.C)への変更が必要	
	XQ1			○	○	○	○※7	○※7	ソケット標準装備	※8/※7 ストロボファームウェア(Ver.C)への変更が必要	
	XQ2	WP-XQ1		○	○	○	○※7	○※7	ソケット標準装備	※8/※7 ストロボファームウェア(Ver.C)への変更が必要	
SEA&SEA	6G	DX-6G	E※14	×	○	×	×	×	ソケット標準装備	2019年5月以降出荷分(シリアルNo.170909685以降)より、Eポジション追加	
デジタル一眼レフ・ミラーレスカメラ	Canon	7D	MDX-7D		○	○	○	○	○		
		70D	MDX-70D		○	○	○	○	○		
		KissX7	RDX-100D		○	○	○	○	○		
		7D Mark II	MDX-7DMark II		○	○	○	○	○		
		KissX8i	RDX-750D		○	○	○	○	○		
		Kiss X9i	RDX-750D 対応シリアルNo.のみ使用可※13		○	○	○	○	○		
		80D	MDX-80D		○	○	○	○	○		
		M5	-		○	○	○	○	○		
	Nikon	D800/D800E	MDX-D800		○	○	○	○	○		
		D600	MDX-D600		○	○	○	○	○		
		D7100	MDX-D7100		○	○	○	○	○		
		D810	MDX-D810		○	○	○	○	○		
	Olympus ※15	OM-D E-M1	PT-EP11		○	○	○	○	○		
		OM-D E-M5 Mark II	MDX-EM5 Mark II	B	×	○	○※10	○ ※3	○ ※3		YS110αはVer.1.1のみ対応可 ※3
		PEN Lite E-PL7	PT-EP12	A(出荷時設定)	○	○	○	○	○		
Sony	OM-D E-M1 Mark II	PT-EP14	B	×	○	○※10	○ ※3	○ ※3		YS110αはVer.1.1のみ対応可 ※3	
	DSC-α6000	MDX-α6000/α6300		○	○	○	○	○			
Sony	DSC-α6300	MDX-α6300		○	○	○	○	○			
	DSC-α6500	MDX-α6300 対応シリアルNo.のみ使用可 ※12	A(出荷時設定)	○	○	○	○	○		ソケット標準装備	
					○	○	○	○	○		

※1 マスクネジ小(写真左)をお使いください。

2008年10月15日以降、当社出荷のストロボマスクセットは、すべてマスクネジ小に切り替えております。

※2 同調はしますが、ハウジング側の原因による撮影画像の写り込みがある為、実質的にDS-TTLモードは使用できません。カメラ内蔵フラッシュの設定をマニュアル発光1/64、各YSストロボはブレ発光無しの手動発光モードでご使用ください。詳細はこちら→<http://digital-faq.olympus.co.jp/faq/1028/app/serviet/qadoc?DI102197>

※3 YS-110α本体のソフトVer.1.1のみ対応可能です。YS-01はご使用頂けません。

※4 Olympus純正光ケーブルアダプターの場合、DS-TTL機能はご使用いただけません。

※5 MENU ⇒ ストロボ制御 ⇒ 赤目自動補正は"切"にてお使い下さい。

※6 カメラのモードはM/S/A/SCN(水中ワイド、水中マクロ)のみご使用できます。

カメラ内蔵フラッシュの設定をマニュアル発光、YS-110α/YS-01をManual2モードでご使用ください。

※7 カメラそれぞれに合わせた専用ファームウェアへの変更が必要です。詳細は営業部/カスタマーサービスまでお問合せください。

※8 カメラの初期設定「顕キレイナビ」をOFFにてご使用ください。

※9 カメラのモードをMでご使用の場合、カメラ内蔵フラッシュがマニュアル発光になりますので、YS-D1/YS-01をフラッシュマーク1(プリ発光がないデジタルカメラで撮影するモード)、YS-110αをManual2モードでご使用ください。

※10 カメラ内蔵フラッシュの設定をマニュアル発光、YS-D1/YS-01をフラッシュマーク1(プリ発光がないデジタルカメラで撮影するモード)、YS-110αをManual2モードでご使用ください。

※11 シリアルナンバー141500311以前のMDX-RX100 IIIハウジングをご使用になる場合はハウジングの改造が必要です。サービスへお問合せください。

※12 下記シリアルナンバーのMDX-α6300ハウジングのみご使用いただけます。

《黒》16090020～以降、《オレンジ》16280004/0005/0009/0010、《ライトブルー》0001/0004/0005/0006/0007/0008/0009/0010

※13 15220101以降のシリアルナンバーのRDX-750Dハウジングのみご使用いただけます。

※14 2019年5月以降出荷分(シリアルNo.170909685以降)より、Eポジション追加

※15 カメラ付属販売ではないオリンパスストロボと組み合わせた場合に発光パターンが変化し、水中ストロボとの適合が変わる可能性があります。



注意  
 ・光ファイバーケーブルII S/2コネクタ(品番50135)、光ファイバーケーブルII M/2コネクタ(品番50128)、光ファイバーケーブルII L/2コネクタ(品番50133)L型光ファイバーケーブル(終了)のいずれかを必ずご使用ください。

・カメラ内蔵ストロボは強制発光に設定してください。赤目軽減設定はOFFにてご使用ください。

・カメラ内蔵ストロボをマニュアル発光に設定した場合は、DS-TTL機能はご使用いただけません。

・AFの補助光を内蔵ストロボで行うカメラでは、機能をOFFにてご使用ください。

・対応確認時ISOの設定100ないしは200。

・すべてのカメラのファーム検証を弊社では行っていません。当社の基準にて検証機種等を選定しておりますので、更新等を行う場合、一度お問い合わせの上、ご対応いただけますようお願いいたします。